

問い合わせ先
第十一管区海上保安本部
海洋情報調査課長 宗田 幸次
TEL098-867-0118 (内線2530)

黒島仲本海岸での流れの観測結果

～ 北西方向の流れに注意 ～

平成23年6月2日から6月20日まで、黒島の仲本海岸で流れ等の観測を実施しました。仲本海岸では潮が引いている時は比較的静穏でしたが、潮が満ちている時、潮が満ちてくる時や引いていく時に、北西方向の2km/h程度の流れが発生する可能性があることが解りました。また、波の高さは満潮時に向うにつれて高くなることが解りました。

表面付近や場所によっては流れの速いところがあること、また波の高さが急に高くなるなど予想外の事態が発生することがありますので、ライフジャケットを着用し、決して一人では遊泳等しないようにしましょう！

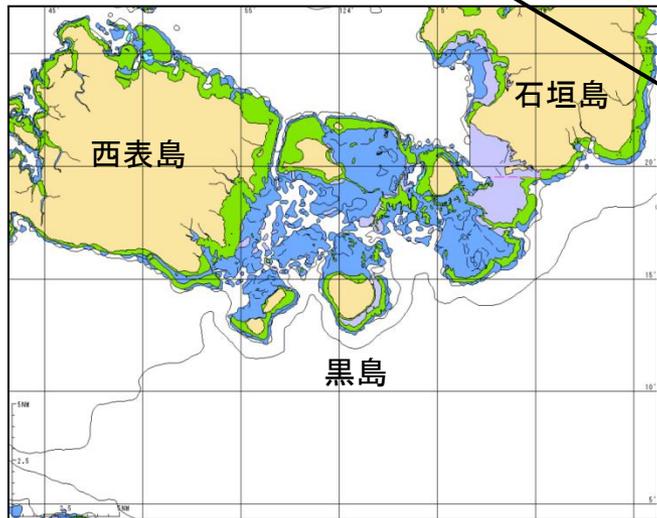
流速計等の観測結果から仲本海岸の流れの特徴として、次のことが解りました。

- ①流速計で観測された最大流速は1.0km/h（北西方向）、平均流速は約0.3km/hでした。
- ②北西方向の流れが卓越しており、干潮時には弱くなるものの満潮時や上げ潮時及び下げ潮時に強くなっていました。（付図1）
- ③潮汐に起因する潮流と観測期間中の卓越した南よりの風が起因と考えられる北西方向の流れが合わさっていました。
- ④6月20日は漂流ブイの移動平均流速1.0km/h以上が観測され、わたんじ*上では1.5km/hでした。（付図2）
- ⑤漂流ブイの移動平均流速は流速計で観測された流速の約2倍でした。
- ⑥波は干潮時にはほとんどなく満潮へ向うにつれて高くなっており、観測期間中の最大有義波高は0.4mでした。（付図3）
- ⑦水温の変化は急激で気温の昼間は高く、夜は低くなる単純な日変化に比べ複雑でした。（付図4）

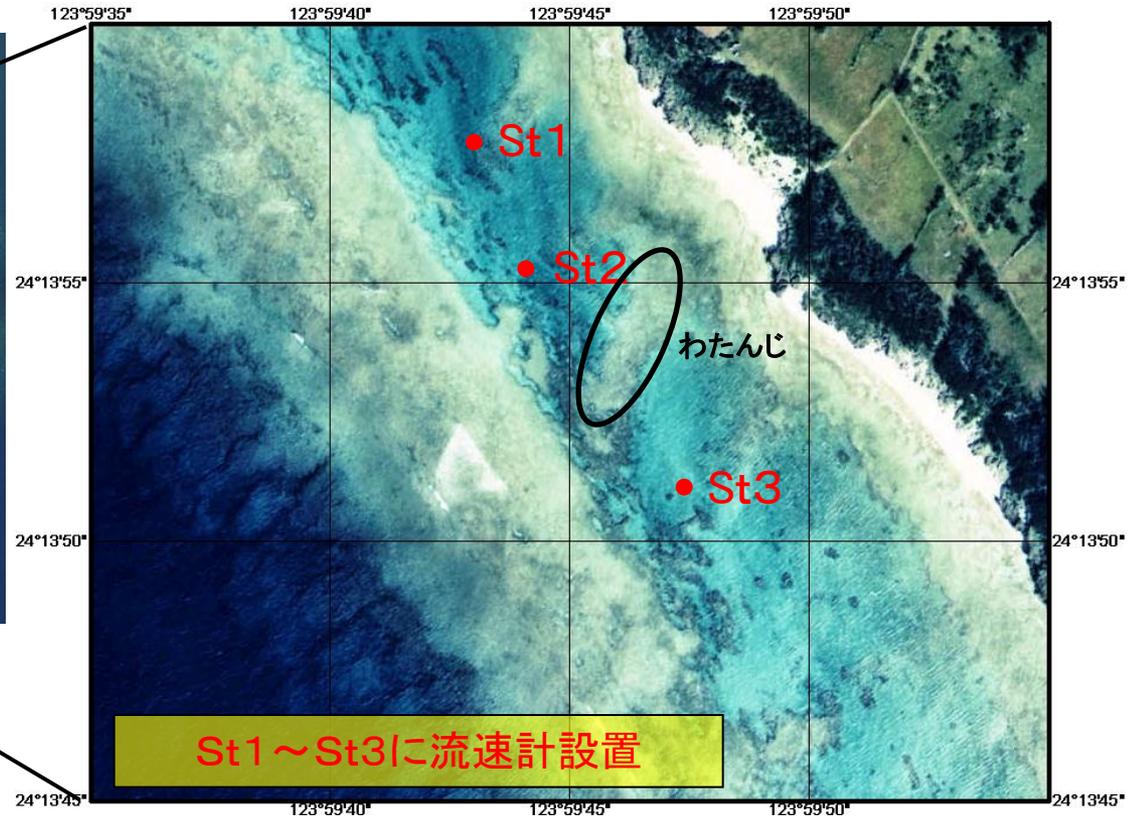
今後はさらに詳細な解析を行い、観測から得られる情報を石垣海上保安部と連携し、仲本海岸における事故防止に役立てたいと考えております。

*観測海域中央の潮が引いたときに出現する浅瀬。

調査区域図



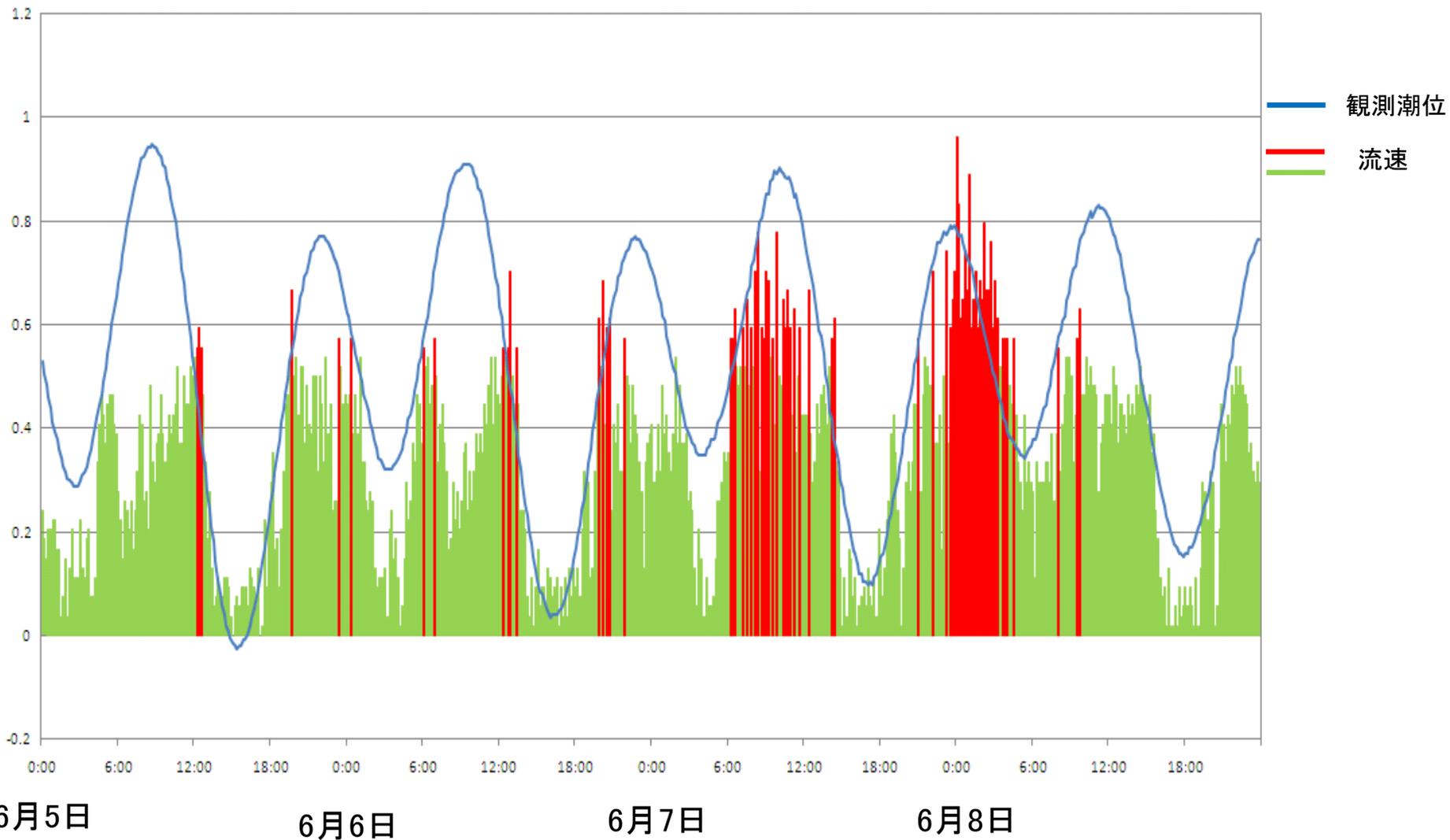
拡大図



※拡大図に使用しているカラー写真の出所は、「国土交通省 国土画像情報(カラー空中写真)」による。

St1 観測潮位及び観測流速(6月5日~6月8日)

流速(km/h)



漂流ブイ観測(6月20日)

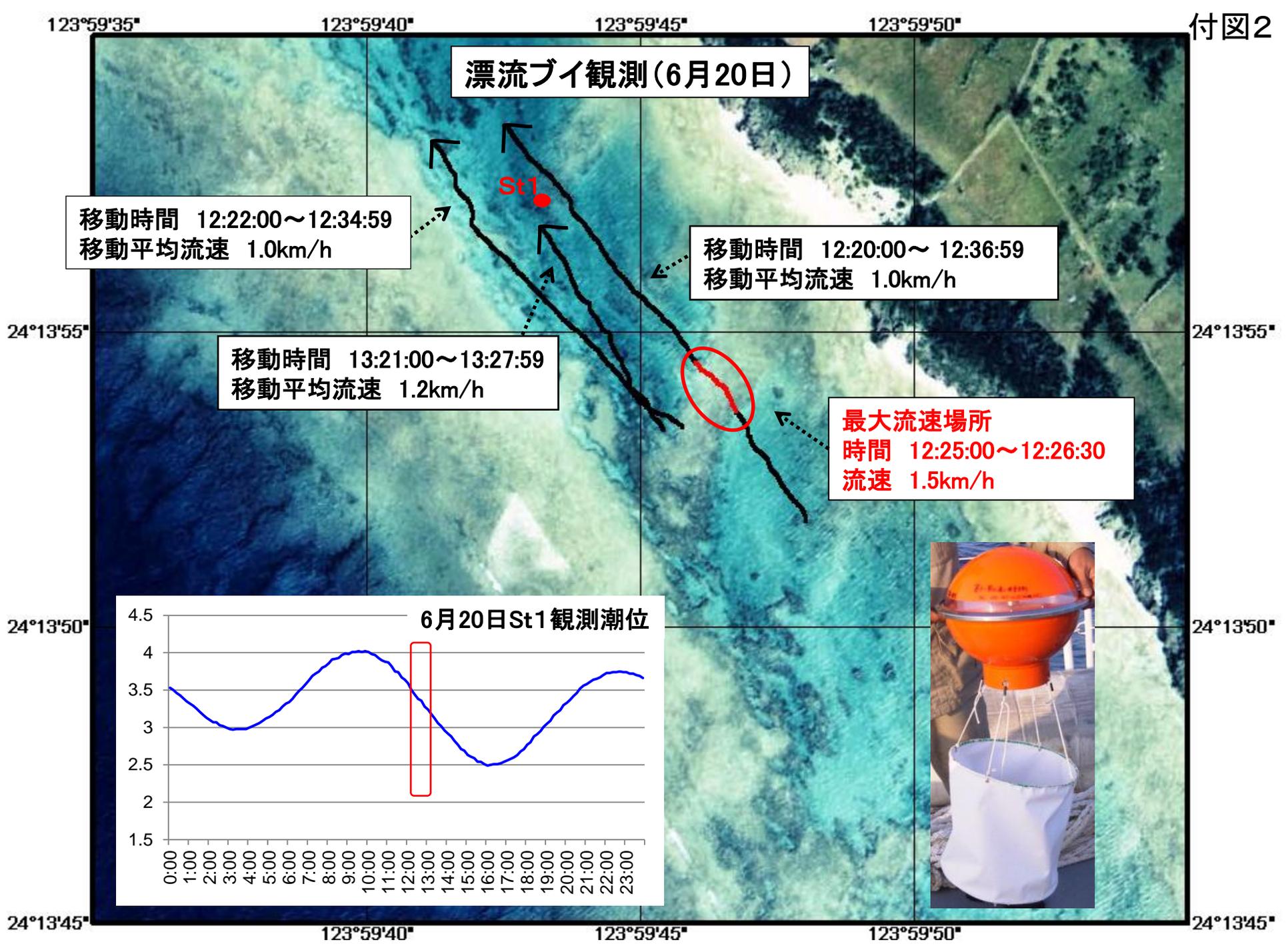
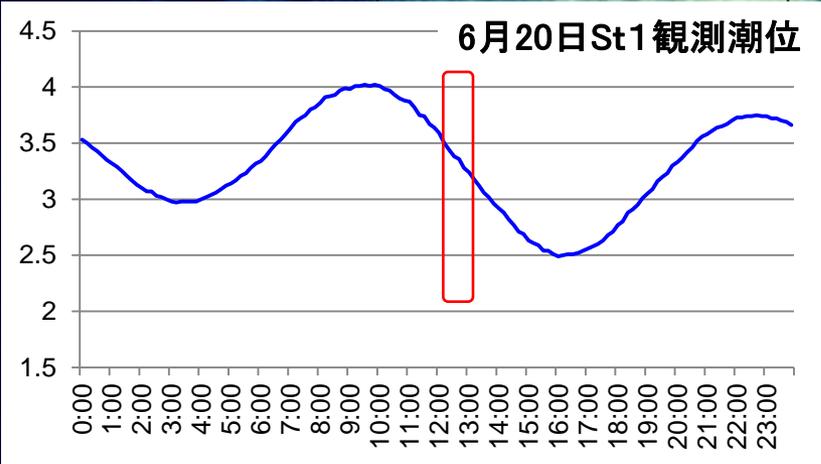
移動時間 12:22:00~12:34:59
移動平均流速 1.0km/h

移動時間 12:20:00~12:36:59
移動平均流速 1.0km/h

移動時間 13:21:00~13:27:59
移動平均流速 1.2km/h

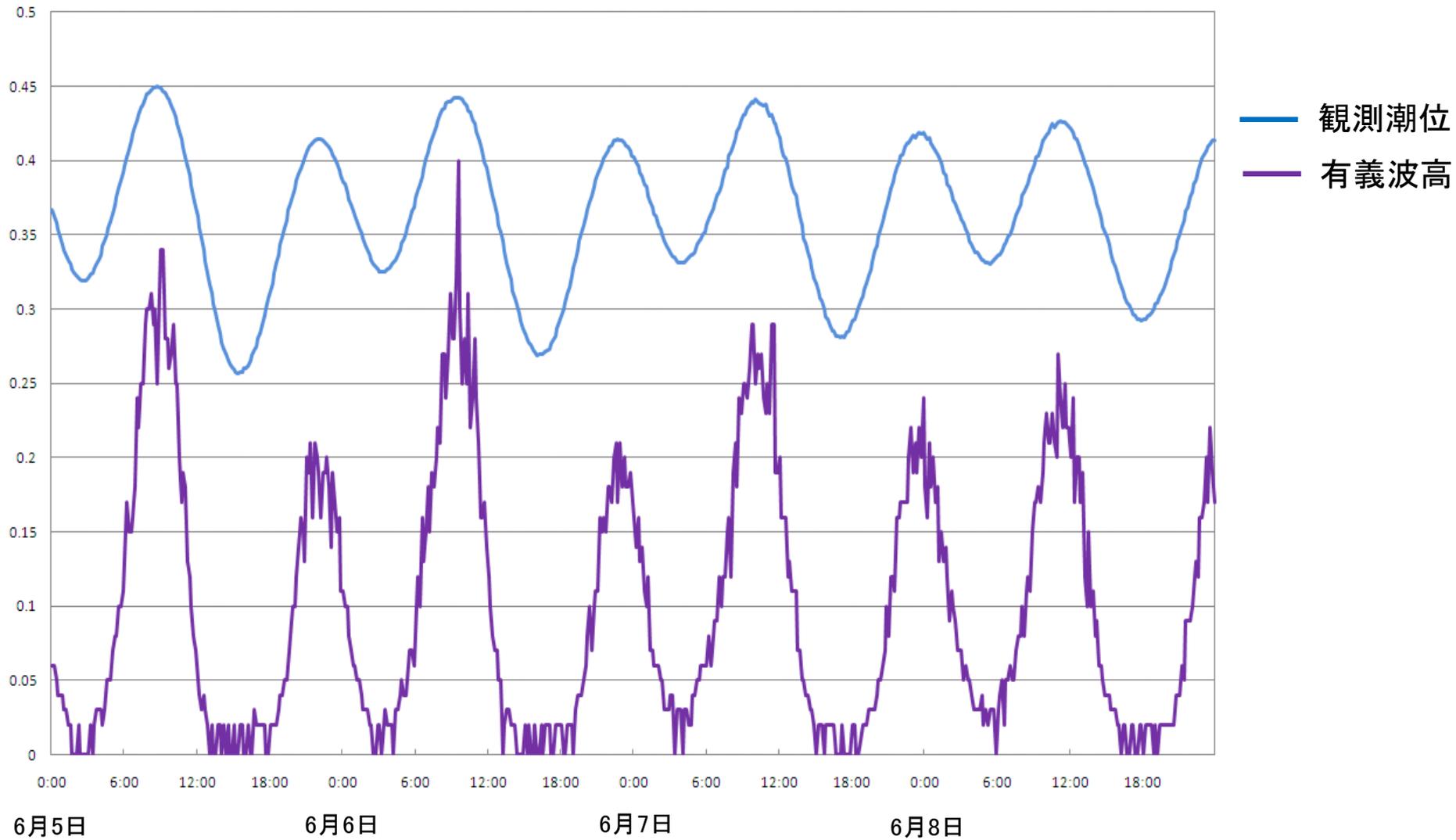
最大流速場所
時間 12:25:00~12:26:30
流速 1.5km/h

6月20日St1観測潮位



St3有義波高、観測潮位(6月5日~6月8日)

流義波高(m)



St1水温、観測潮位及び気温(6月12日~6月15日)

気温(°C)

